



名鍍会報告

H31. 1

平成30年10月6日(土) 名古屋国際ホテルにて名鍍会創立60周年記念式典が行われました。

記念式典は14:00から行われました。

オープニング映像で過去の懐かしい映像が流れ、会場が和やかになりました。



岩崎副会長の開式の辞の後、伊藤会長の挨拶、そして山内実行委員長の挨拶が行われました。来賓の皆様よりご祝辞を賜った後、記念品・感謝状の贈呈が行われ、鈴木副会長の閉式の辞で記念式典は滞りなく終わりました。



開会: 岩崎学副会長



挨拶する伊藤亮会長



山内教義実行委員長

~~~~~\*~~~~~\* 来賓祝辞 ~~~~~\*~~~~~\*



全鍍連森脇隆会長



愛知組合神谷篤理事長



名産振久米道之プラズマ技術エグゼクティブアドバイザー



~~~~~ 感謝状贈呈 ~~~~~



名古屋メッキ工業(株)菅沼延之社長による謝辞



記念品贈呈



閉式: 鈴木俊輔副会長

記念講演は14:50から国際自動車ジャーナリスト清水和夫様により行われました。



祝賀会は16:30から行われました。

伊藤会長の元気な挨拶の後、歴代会長によるシャンパンオープン、そして餅つき・ナゴヤカブキによるアトラクションが行われました。

ナゴヤカブキでは伊藤会長の輝かしく頼もしい姿が見られて、会場のボルテージはピークとなりました。

その余韻の後、ほとんどのメンバーが二次会へ参加しました。

杉浦候二第16代会長及び
50周年実行委員長による乾杯挨拶



私は会社に入社すると、同時に名鍍会に入会しました。20年以上名鍍会に在籍し、自分の社会人生活と共に歩んできました。40周年は鈴木会長、50周年は清水会長で迎えたことを、今でも鮮明に覚え、記憶に残っております。そして今回の伊藤会長による60周年を迎えとてもうれしく思っております。

名鍍会はリーマンショックや東日本大震災を乗り越え、大不況に打ち勝って今回60周年を迎えました。今後も何かがあるか、わからない世の中ですが、名鍍会会員の力で乗り越えていける会に成長していると思いました。

R. K.